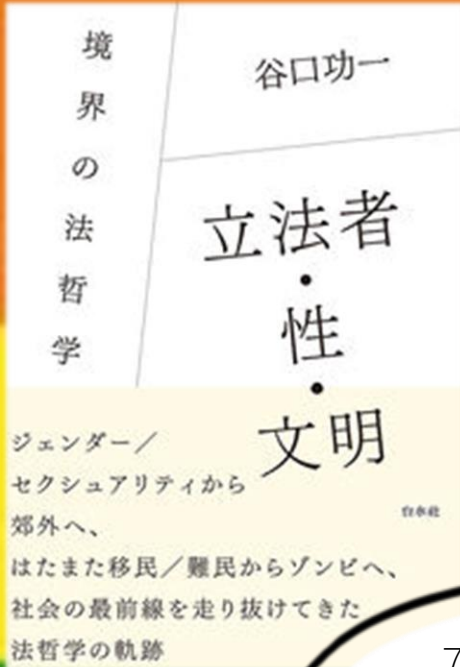


LGBTQのこと、 ご存知ですか？

私たちひとりひとりの「性の多様性」を尊重する社会の実現のため、性的指向やジェンダーアイデンティティの多様性への理解をさらに深めることが求められています。



7月3日～9月22日まで、学術情報センターではLGBTQへの理解を深めるための関連資料を展示しています。先生や学生のおススメ資料もありますのでぜひご覧ください



フリー性の歴史 入門講義



杉浦郁子 / 前川直哉

日本近・現代史 研究入門

松沢裕作 / 高嶋修一 編



関連する資料は電子ブックでも多数所蔵しています。お手元のパソコンやスマートフォンからも学びを深めてみませんか？

資料にアクセスするときは資料の表紙またはタイトルをクリックしてください

もっと電子ブックを探したい

市大目録検索の「詳細検索」で、「資料種別」の【電子ブック】を選択してキーワードを入れて検索しましょう。

資料種別: 全て, 電子ブック (selected), キーワード, タイトル

電子ブックの利用時には、学内ネットワークへの接続が必要です。学外からの利用はVPNに接続してください。※Office365へのログインが必要です。

ハイヒールを履かない女たち：北欧・ジェンダー平等社会のつくり方 著者名：あぶみあさき 出版：かもがわ出版 2022 ISBN：9784780312386 所蔵：電子コンテンツ【学内専用】 利用条件：KinoDen 電子ブック 同時アクセス1

書名	著者名	出版者	出版年
<u>恋愛を学問する：他者との関わり方を学ぶ</u>	小野寺敦子編著	勁草書房	2024
<u>心理支援者のためのLGBTQ+ハンドブック：気づき・知識・スキルを得るために</u>	葛西真記子著	誠信書房	2023
<u>検証「LGBT理解増進法」：SOGI差別はどのように議論されたのか</u>	神谷悠一著	かもがわ出版	2023
<u>台湾同性婚法の誕生：アジアLGBTQ+燈台への歷程（みち）</u>	鈴木賢著	日本評論社	2022
<u>医療者のためのLGBTQ講座</u>	吉田絵理子総編集/金久保祐介 [ほか] 編集	南山堂	2022
<u>教養としてのジェンダーと平和</u>	風間孝, 今野泰三編著	法律文化社	2022
<u>持続するフェミニズムのために：グローバルゼーションと「第二の近代」を生き抜く理論へ</u>	江原由美子著	有斐閣	2022
<u>ハイヒールを履かない女たち：北欧・ジェンダー平等社会のつくり方</u>	あぶみあさき著	かもがわ出版	2022
<u>トランス男性によるトランスジェンダー男性学</u>	周司あきら著	大月書店	2021
<u>包括的性教育：人権、性の多様性、ジェンダー平等を柱に</u>	浅井春夫著	大月書店	2020
<u>フェミニズムはもういらない、と彼女は言うけれど：ポストフェミニズムと「女らしさ」のゆくえ</u>	高橋 幸著	晃洋書房	2020
<u>足をどかしてくれませんか。：メディアは女たちの声を届けているか</u>	小島,慶子、山本 恵子 著、林 香里編	亜紀書房	2019
<u>「性の多様性」に関する市民意識調査【報告書】</u>	横浜市市民局人権課		2023

性的少数者とは…

からだの性と性自認が異なる人、性的指向が同性（または両性）に向いている人などを性的少数者と呼ぶことがあります。この性的少数者のカテゴリーを表す言葉として、LGBTがあります。LGBTは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字を組み合わせた言葉です。

また、LGBTQの「Q」はクィア（Queer）、またはクエスチョニング（Questioning）を意味します。クィアは、日本では異性愛者、及びLGBTの四つ以外のさまざまな性的指向・性自認の総称的な意味で使われることが多く、クエスチョニングは、自分自身の性的指向や性自認がはっきりしていない人、または意図的に決めていない人のこと表しています。

LGBT以外にも、アセクシュアル（無性愛者＝恋愛感情や性愛の感情を抱かない人）や、Xジェンダー（性自認を男女のいずれかのみとは認識しない、またはいずれとも認識しない人）など多彩なセクシュアリティが存在します。

参考：横浜市「啓発リーフレット「セクシュアリティは、みなそれぞれ。」

朝日新聞社「LGBTQとは わかりやすく活動家が解説 | 課題や支援事例も紹介」